

ぐるり30

～自治調査会だより～

2019

1

NO. 064

[発行日]
2019.1.1



【写真提供】町田市・町田市観光コンベンション協会 【撮影場所】町田天満宮からくた骨董市

- ▶平成 29 年度 調査研究報告書の紹介 2
- ▶オール東京 62 市区町村共同事業
- みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村助成事業紹介 3
 - 昭島市 花の応援事業
 - 調布市 環境学習推進事業
 - 奥多摩町 森林環境整備事業
- ▶パラバドミントン選手 山崎悠麻さんを紹介しします① 4
- ▶多摩交流センターだより
 - ・多摩発・遠隔生涯学習講座 1・2 月開催予定の講座案内 5
 - ・東京雑学大学 2 月講義案内 5
- ・第 22 回 多摩の歴史講座 終了報告 6
- ・TAMA 市民塾 日曜講座のお知らせ 7
- ▶編集後記 7
- ▶とっておきフォトスポット～町田市～ 8

Contents

1月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

平成29年度 調査研究報告書の紹介

本紙5月号(No.56)で概要を紹介した平成29年度の調査研究報告書について、隔月で詳細を紹介しています。今号では、「多摩・島しょ地域における新地方公会計の利活用に関する調査研究報告書」を紹介します。

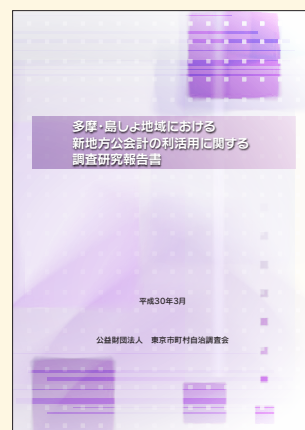
本報告書は、当調査会ホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) からダウンロードできます。

多摩・島しょ地域における新地方公会計の利活用に関する調査研究報告書

1. 背景・目的

総務省は、平成29年度末までに全国の地方公共団体に対して統一的な基準による新地方公会計制度の導入を要請し、これを受けて各自治体において取組が進められています。

本調査研究では、新地方公会計を“作って見せる”だけでなく“利活用する”方法論を提示し、多摩・島しょ地域の自治体が利活用できる事例等をケーススタディとして示すとともに、適切な自治体経営、ひいては将来のまちづくりにつながる政策提言を行うことを目的として実施しました。



2 多摩・島しょ地域市町村における新地方公会計の現状と課題

新地方公会計の導入から財務書類を作成するまでの「導入・作成段階」及び作成した財務書類等の新地方公会計を利活用する「利活用段階」の2つに分けて分析・整理しました。

(1) 導入・作成段階

- ・2割弱の自治体は、統一的な基準による財務書類の作成が平成30年度以降にずれ込む可能性があります。
- ・日々仕訳を採用する自治体は約2割であり、6割以上は期末一括仕訳となる見込みです。
- ・7割以上の自治体が固定資産台帳を整備済で、残りの自治体も既に整備に取り組んでいます。ただし、公有資産台帳と連動させている自治体は2割強に留まり、大半は別管理になっています。

(2) 利活用段階

- ・施設別・事業別(セグメント別)の行政コスト計算書を作成すること、公共施設等総合管理計画又は個別施設計画に反映すること等のマネジメント面での活用が期待されますが、現状で既に利活用している自治体は少ない状況にあります。

3 新地方公会計の利活用の在り方 (取組のポイントの一例)

段階	項目	取組のポイント
導入・作成段階	◆体制整備・職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 職員有志の勉強会など、全庁的に取り組む体制を作る。財務書類の作成プロセスをブラックボックス化しない。 ➢ 外部人材を活用する場合、外部の人材がいなくなっても作成・利活用を継続できるようマニュアル等を整備しておく。 ➢ 職員研修については、先進自治体の研修プログラムやツールを活用し、職員が講師となって実施する。
	◆仕訳方式	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 仕訳に対応した予算科目設定を行うことで、予算執行時の負担を軽減する形で日々仕訳を採用することが可能となる。予算科目の整理は、先進自治体を参考にすることで効率化できる。 ➢ 財政分析を行えるようにするには、伝票単位で適切に仕訳を行うことが重要。仕訳の確認は、地方自治法で半期に一度財産に関する状況の開示が求められていることに併せ、半期に一度行うことが効果的である。
利活用段階	◆財政指標の設定・活用	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 財政指標を設定し、行財政運営に活用するためには、ベンチマークとなる自治体を設定することが重要である。 ➢ マクロな行財政改革に係る課題を抽出する観点からは、中長期的な財務情報(将来バランスシート等)を活用することが重要である。
	◆セグメント別行政コスト計算書の作成・活用	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 統一的な基準を導入するだけでセグメント別情報を策定できる訳ではなく、仕訳の時点で事業別、組織別、地域別等のコードを設定するとともに、予算科目と仕訳項目を紐付けできるようにし、資産や負債をセグメント別に割り当てるルールを設けることが重要である。 ➢ 附属明細書を公表し、セグメント情報を活用できるようにすることが必要である。
	◆公共施設マネジメントにおける活用	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 発生主義の考え方にに基づき、ライフサイクルコストを把握し、基金を設置・活用することで、負担の平準化と財源の確保が可能となる。 ➢ 施設の統廃合における優先順位付けに、自治体間比較が有効である(例えば、「資産の大きさ」と「資産の減価償却率」の二軸のマトリクスによる分析等)。 ➢ 財務情報のみで施策の在り方を判断するのではなく、あくまでも判断材料の一つとして用いるべきである。
	◆議会・住民への説明資料として活用	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 出納整理期間閉鎖後速やかに財務書類の作成に入り、8月までに行政評価シートに反映させる作業スケジュールを確立し、9月議会の決算審査の附属資料として活用する。 ➢ 「SIM2030」などのゲームや、「バランスシート探検隊」などの体験イベントによって、市民などが楽しみながら実感し、一緒に考え行動する機会を創出することが重要である。



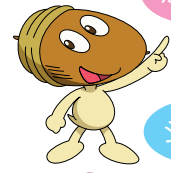
オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



かれん



シーナ

1 昭島市

花の応援事業

昭島市では、「花と緑のふれあいまちづくり」を目指して、春と秋に、駅前ロータリーの花壇や公共施設、市道沿いなどに花を植えてまちを彩っています。

緑のボランティアに登録していただいている市民や、中学生による花壇や植栽マスへの花植え、小学2年生の授業の一環として実施する環境コミュニケーションセンター内の遊歩道への花植えなど、市内を花いっぱいにする事業を行っています。

市民ボランティアの皆様には雑草抜きもご協力いただき、市民と共に、緑化を推進しています。

【問合せ先】昭島市 環境課 TEL 042-544-5111



Tama

昭島市

2 調布市

環境学習推進事業

調布市では、環境学習推進事業の一環として、河川や緑地等における自然体験を通じて環境を学ぶ子どもたちの環境活動である「調布子どもエコクラブ」事業を行っています。

右の写真は、「自然観察と紙すき体験」講座の様子です。神代植物公園で、木簡から紙までの歴史、紙の作り方などを学習しました。植物を観察し、自分で書いた紙にスケッチをしてはがきの完成です。植物について楽しく学習することができました。

【問合せ先】調布市 環境政策課 TEL 042-481-7086



Tama

調布市

3 奥多摩町

森林環境整備事業

奥多摩町は、東京都のおよそ10分の1の面積に相当する225.53km²の行政面積を有しています。その約94%が山林であり、町全体が秩父多摩甲斐国立公園の中にある豊かな自然に恵まれた「巨樹と清流のまち」です。

この豊かな自然を後世に永く引き継いでいくために、町では環境の保全や資源循環型社会づくりを目的とした事業を実施しています。特に、森林の水源涵養・地球温暖化ガスの吸収効果の向上及び花粉症発生源の抑制や保健休養機能の向上を図るため、スギ・ヒノキ等の人工林の間伐・枝打ち作業を継続的に実施しています。

【問合せ先】奥多摩町 企画財政課 TEL 0428-83-2360



奥多摩町

Tama

パラバドミントン選手 山崎悠麻さんを紹介します①

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が来年に迫っています。パラスポーツはまだ知られていない魅力がたくさんあります。当調査会では、多摩・島しょ地域におけるパラリンピックをより一層盛り上げるため、パラバドミントン選手である山崎悠麻さん(日野市在住)を1・2月号の2回にわたってご紹介します。

本号では、山崎選手が競技を始めたきっかけや、競技の魅力等についてご紹介します。



【プロフィール】 やまざき ゆま 山崎悠麻さん

1988年生まれ。日野市在住。NTT都市開発株式会社所属。夫、子ども2人(6歳、4歳)と4人家族。

2018年7月 タイパラバドミントンインターナショナル
シングルス・混合ダブルス優勝
女子ダブルス準優勝

2018年9月 ヒューリック・ダイハツJAPAN
パラバドミントン国際大会(東京都町田市)
シングルス・女子ダブルス・混合ダブルス優勝

2018年10月 インドネシア2018アジアパラ競技大会
シングルス・混合ダブルス3位

Q 競技を始めたきっかけは为什么呢。

A 小学校2年生から中学校3年生まで、バドミントン部に所属し、練習に励んでいました。小学校6年生の時には、ダブルスで全国大会に出場したこともあります。2004年の高校1年生の時に事故に遭い、両足膝下の機能を失いました。

事故後はリハビリや学校への復帰など、目の前のことに精一杯でした。脊髄を損傷していたこともあり、寝たきりの状態から始まり、座ることも難しい状態から、徐々に車いすに移れるまでに回復していきました。しかし、スポーツや競技から離れていました。

2008年に調布市役所に就職し、主に庶務業務を担当していました。在職中、結婚出産を経て、育児と仕事の両立で忙しく過ごしていましたが、競技を再開するきっかけとなったのは、2013年に町田市で開催されていた全国障害者スポーツ大会でパラバドミントンの試合を見たことです。友人に誘われてたまたま観戦したのですが、これをきっかけに、バドミントンをもう一度始めたいという気持ちが大きくなり、この年に練習を開始しました。第2子妊娠出産のため、練習を休止したものの、2014年から競技生活を本格的に再開しました。2016年にアイルランドで開催されたパラバドミントンの国際大会のシングルスで初勝利を収めました。

Q 競技の魅力は为什么呢。

A 障害の程度によりクラス分けされているため、クラスごとにそれぞれ面白さがあります。健常者や立位の試合ではスマッシュを打つ場面が人気となっていますが、車いすの 카테고리において、シャトルが速く戻ってきてしまうスマッシュは有効打になりにくい場合が多いです。それ以上に車いすを操作する(チェアワーク)技術が得点源となるため、相手を前後に揺さぶる駆け引きが見どころです。この駆け引きは、間近で見ると迫力があります。手にマメができたり、爪が割れたりするほど激しい時もあります。

Q 競技について広めていきたいことはありますか。

A パラバドミントンは、まだあまり知られていないスポーツなので、まずは存在を知っていただきたいと思います。私たちは応援されることが一番の励みになります。海外での試合が多く、日本での試合は少ないのですが、機会がありましたら、見に来ていただくと嬉しいです。

競技人口が増えるほどレベルが上がるため、認知度向上により、競技人口が増えることを期待しています。車いすバドミントンは転倒することはほとんどなく、初心者でも挑戦しやすいスポーツですので、車いすの方もぜひチャレンジしていただきたいです。

2013年からバドミントンを再開し、2017年には国際大会で優勝するなど、目覚ましい活躍を見せる山崎選手。次号では、普段の練習の様子や意気込みなどを紹介していきます。

競技紹介

パラバドミントン

車いすと立位のカテゴリーに分かれており、障害によりクラス分けされています。ネットの高さは通常のバドミントンと同じです。車いすと立位の下肢障害の一部では、シングルの試合の際、コート半分の半分を使用します。



【パラバドミントンについての問い合わせ先】

一般社団法人日本障がい者バドミントン
連盟事務局

TEL 03-6808-5515

Email office@jpbpf.jp

ホームページ <http://jpbpf.jp/>



多摩交流センターだより



インターネット
放送による

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催
後援：武蔵野市教育委員会

平成31年1月・2月開催予定の講座案内

179回

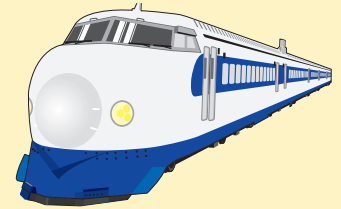
題名

新幹線誕生から50年の進化—日本人の知恵と技術と不屈の精神のたまもの

日時 平成31年1月10日(木) 14:30から約1時間

講師 福田 久治 氏(鉄道研究家(理学博士)・社会システム総研代表・元(公財)鉄道総合技術研究所)

内容 東京オリンピックが開催された1964年10月に開業した東海道新幹線は、世界の鉄道の高速化時代を切り開きました。その新幹線誕生から50年の歩みと、最近の状況やリニア中央新幹線等関連の話題を紹介します。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控えた今、新幹線とご自身や周囲、社会の変化を重ね合わせ、さらに未来に目を向けてみるのも有意義ではないでしょうか。



○受講料 無料(ただし資料代100円)

○メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)

○サテライト会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター

○ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

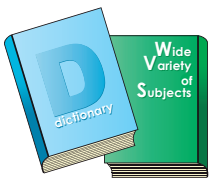
問合せ先 TEL 070-2685-3602(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)

180回

題名 元素の物語

日時 平成31年2月14日(木) 14:30から約1時間

講師 片田 元己 氏(いなぎICカレッジ理事長・東京都立大学・首都大学東京名誉教授)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

平成31年2月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は2月14日を除き、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1166回	2月7日(木) 14:00から	気象情報を活用して、 家庭の予報官になろう	加納 裕二 氏 (元気象庁 気象研究所長)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1167回 ※	2月14日(木) 14:30から	元素の物語	片田 元己 氏 (いなぎICカレッジ理事長・東京都立大学・ 首都大学東京名誉教授)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)
第1168回	2月21日(木) 14:00から	IOT・5G・多言語など	佐田 昭男 氏 (YRP研究開発推進協議会会長・ (株)中央コリドー)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩8分)
第1169回	2月28日(木) 14:00から	古くなった給排水管との つきあい方	桧山 祐一 氏 (NPO法人 匠リニューアル技術支援協会理事)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩8分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1167回は、第180回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

問合せ先 TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

第22回 多摩の歴史講座 終了報告

本紙8月号(No.059)で募集した『第22回 多摩の歴史講座』(たましん地域文化財団・東京市町村自治調査会共催)は、平成30年9月21日から11月16日にかけて隔週金曜日に、全5回の講座を開催し、30歳代から80歳代の90名を超える受講生の皆様にご参加いただきました。

この講座は、歴史と文化の宝庫である多摩地域にスポットをあてた連続講座で、本年度は、「多摩の民俗芸能にふれる」をテーマとして開催しました。

第1講 (9月21日)

「**神楽がきた道^{だいたい}～太々神楽と里神楽を中心に～**」では、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所無形文化遺産部無形民俗文化財研究室長の久保田 裕道氏から、民俗芸能の分類、神楽の起源や伝承、全国各地への広まりなどについて解説いただき、それが多摩の歌舞伎、お囃子、地芝居とも様々な関係があることをお話しいただきました。第2講以降の芸能を知るうえでのベースとなる講義でした。



▲第1講の講座風景

第2講 (10月5日)

「**若松派誕生150年～説経節の継承と創造～**」では、説経節若松派三代目家元の若松 若太夫氏から、説経節の成り立ちや歴史、若松派誕生のエピソードとその系譜などについて解説いただき、後半部分では、「さんせう太夫一代記-鳴子唄・親子対面段-」を実演していただきました。



▲若松家元による説経節の実演

第3講 (10月19日)

「**古典の素晴らしさ、未来を切り開く新作の楽しさを次世代に～八王子車人形～**」では、八王子車人形西川古柳座の稽古場で見学会を行い、五代目家元の西川 古柳氏から、全国の人形芝居の紹介と車人形の歴史や特異性、その機構と動きについて操作体験を交え解説いただくとともに、「東海道中膝栗毛 卵塔場の段」、「日高川入相花王」、フラメンコを舞う新車人形などを実演していただきました。



▲西川家元による車人形の実演

第4講 (11月2日)

「**八王子・小津の獅子舞～天然理心流の流れをくむ太刀遣い～**」では、小津獅子舞太刀保存会会長の山下 正男氏から、獅子舞のルーツや小津獅子舞の由来・構成・演目、「太刀遣い」の役割や天然理心流との関係などについて、太刀遣いの実演や獅子舞の映像鑑賞を交えながら解説していただきました。



▲八王子・小津の獅子頭

第5講 (11月16日)

「**庶民と共に生きる歌舞伎～郷土芸能としての歌舞伎を伝える～**」では、秋川歌舞伎保存会あきる野座座長の白禰山 誠氏^{かしやま}から、奉納芸として誕生した地芝居「二宮の芝居」の挫折とそれを乗り越えて復活した秋川子供歌舞伎、そして現在の秋川歌舞伎の活動状況や特色など、農村歌舞伎がたどってきた歴史を解説いただいた後、受講生とともに義太夫の一節を語っていただきました。



▲太鼓の実演と鎧などの小道具

今回の歴史講座でご講義いただきました講師の方々、参加されました受講生の皆様に厚くお礼申し上げます。次回も皆様の興味・関心を深めることができる講座を企画しますのでご期待ください。

TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第116回

やってみませんかマジック(手品)

【講師】たかはし まさき高橋 正樹 氏

(公社)日本奇術協会賛助会員。都内各所で『手品の学校』を主宰し、主にシニアを対象に、マジックの指導歴25年。多くの生徒が、マジックを生かして、各種施設訪問等のボランティアで活躍している。内田康夫ミステリー文学賞・大賞を受賞したミステリー作家でもある。

【内容】マジックは夢とロマン、優しさと遊び心に満ちた、たいへん素敵な趣味・芸能です。見ていただけでも楽しいですが、演じる側に回れば、さらに愉快なものです。

今回は初心者を対象に、トランプ・お札・紙・ひも等を使った、易しくできて効果的なマジックをお教えします。器用・不器用などといったことは全く関係なく、その場で覚えて数回練習すれば、すぐにでも人をびっくりさせられるものばかりです。

覚えたその日から新たな楽しみ・喜びの広がるマジックの世界。あなたも魔法世界の住人になってみませんか。



日 時 平成31年1月20日(日) 14:00~16:00

場 所 多摩交流センター会議室 京王線府中駅北口
府中駅北第2庁舎6F(府中市寿町1-5-1)

申込方法 当日会場にお越しください。先着50名までとさせていただきます。

受講料 無料

問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾
TEL 042-335-0111

「多摩交流センターだより」の問合せ先

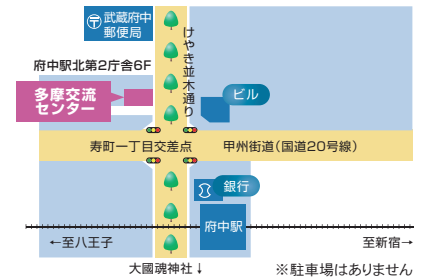
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- あけましておめでとうございます。
「平成」最後のお正月となりました。
- 新年早々ですが、まず、油断大敵ということで注意喚起の話を一つしたいと思います。
亥年は災害が多いと言われており、関東大震災(1923年)、伊勢湾台風(1959年)、阪神淡路大震災(1995年)などが発生した年回りです。古くは江戸時代に「亥(い)の大変」と呼ばれた宝永地震(1707年)や、地震の49日後に噴火し、「宝永火口」ができた富士山宝永大噴火もありました。
科学的根拠は別として、年の始めに気を引き締めて、不測の事態に備える心構えは大切です。
- さて、今年4月には、全国の地方行政の流れや方向性を決める統一地方選挙があり、多摩・島しょの市町村では7市町村の長と24市町村の議会議員選挙が行われます。統一地方選挙以外にも、年内に8つの市町村長と3つの市町議会議員の選挙も予定されています。7月には参議院議員選挙も控えています。
5月には新天皇が即位し新元号となり、10月に即位を内外に宣言する「即位礼正殿の儀(そくいれいせいでのぎ)」が執り行われ、いよいよ新しい時代が

始まります。

9月にはラグビーワールドカップが調布市の東京(味の素)スタジアムで開幕となります。また、東京2020オリンピック・パラリンピックも1年後に迫り、これらの世界的スポーツイベントの成功に向けて、多摩・島しょの市町村においても取組を加速させていくことになりそうです。11月には新国立競技場も竣工の予定で、一層、機運が盛り上がることとされます。

また、10月からの消費税率アップ後の景気落ち込みへの経済対策として、全国で実施される経済対策について、市町村においての取組も必要になりそうです。

- これ以外にも、市民や社会への影響が大きい事柄としては、幼児教育・保育の無償化に向けた動きや、スマホやクレジットカード等によるキャッシュレス決済の進展、EV(電気)自動車の普及、4K・8K放送の普及拡大など様々な変化が目白押しの状況となっています。

予定されていることだけでも忙しく、あっという間の1年になりそうです。

(M.N)



とっておきフォトスポット

第13回 町田市

きれいな景色やおもしろいものをみつけたら、写真を撮りたくなるよね。

今回はわたげのボクが「町田薬師池公園四季彩の杜薬師池の冬の風物詩」と「小山田緑地からのダイヤモンド富士」を紹介するよ。



町田薬師池公園四季彩の杜 薬師池の冬の風物詩

@WATAGE



町田薬師池公園四季彩の杜は、季節の花々が咲き、四季の移ろいを楽しむことができる町田市を代表する公園だよ。冬は、園内にある池の周りの松を雪の重みから守るため、枝1本ずつに縄をかける「りんご吊り」という雪吊りを見ることができるよ。また園内の萬葉草花苑では幻想的なシモバシラの花が咲くんだ。2月下旬からは約250本の梅も咲くよ。

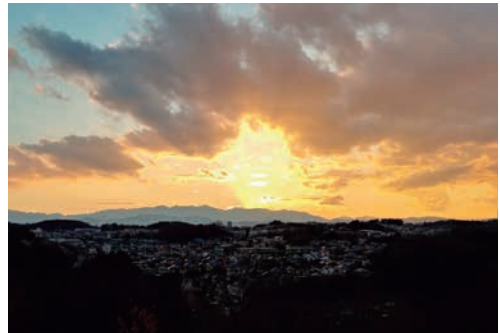
撮影のPOINT!

- りんご吊りは金沢の兼六園等で施される本格的な手法だよ。すべて手作業で行われ、見事な職人技だから、撮りごたえがあるよ。
- シモバシラの花はぐっと気温の下がった冬の寒い朝限定のおたのしみだよ。



小山田緑地からの ダイヤモンド富士

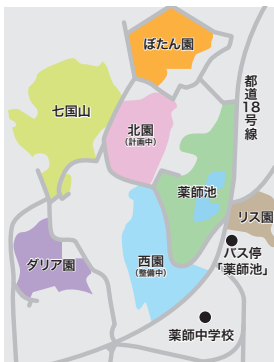
@WATAGE



小山田緑地は、野球場や芝生の広場、雑木林に生息する鳥や昆虫、植物など多摩丘陵の自然そのままを感じることができる都立公園なんだ。「関東の富士見百景」に選ばれているみはらし広場では丹沢から多摩丘陵の山並み、富士山を臨むことができるよ。特に2月3日～4日前後の日没には富士山の山頂部に太陽が重なって輝くダイヤモンド富士が見られるかも!

撮影のPOINT!

- ダイヤモンド富士は2月だけじゃなくて、11月にも見られる可能性があるよ。さまざまな気象条件が重なって見られるものだから事前に情報収集をしてね。
- 豊かな自然が自慢の小山田緑地にはオオタカやコゲラ、ルリビタキなどの野鳥も見られるよ。
- 小山田緑地の周りは田園風景が随所に残り、多摩丘陵の原風景といった趣ある景観が楽しめるよ。



※色をつけた部分が町田薬師池公園四季彩の杜です。

【現地案内】

←◆町田薬師池公園四季彩の杜薬師池

JR横浜線・小田急線「町田」駅下車。小田急町田駅北口バス乗り場から神奈中バス「本町田經由鶴川駅」(町53)行き、または「本町田經由野津田車庫」(町55)行きで約14分、「薬師池」下車、徒歩1分。

◆小山田緑地→

①JR横浜線・小田急線「町田」駅下車。「町田バスセンター」から神奈中バス小山田行き(町27)で約21分、「大泉寺」下車、徒歩12分。または多摩丘陵病院行き(町31)で約23分、「扇橋」下車、徒歩12分。

②京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター」駅から京王バス「日大三高」行き(多43・多45)で約9分、「扇橋」下車、徒歩12分。

【情報・写真提供】

町田市経済観光部観光まちづくり課 TEL 042-724-2128



※緑色の部分が小山田緑地です。



写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね!

注意

【発行日】平成31年1月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】岸上 隆

〒183-0052東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。